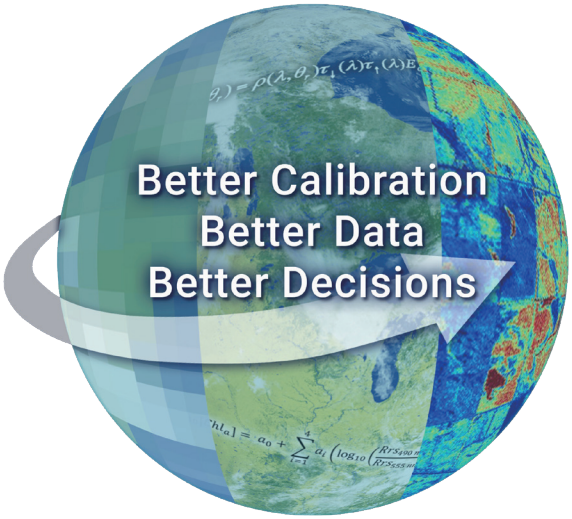
Labsphere



FLARE

衛星および航空機のイメージセンサ向けに
開発された代替校正ネットワーク

Vicarious Calibration Network

? FLARE とは	✓ 導入メリット	FLARE の運用
・世界規模の代替校正ネットワーク ・衛星や航空機のイメージングセンサから発信されるデータをオンデマンドで分析	・高精度なキャリブレーションを実現 ・衛星データの信号品質の向上 ・ARD(Analysis Ready Data) の基盤を提供	・FLARE のネットワークを通じて、衛星にタスクを送信 ・衛星から発信されたデータと分析結果をクラウドで管理

FLARE の仕組み

衛星

高精度な放射基準と、大気の影響を最小限に抑えた条件で校正が行われます。

ミラーによって、太陽光を衛星に向けて反射させます。

FLARE
LANTERN または BEACON

計測ステーションにおいて、太陽放射照度、バックグラウンド、およびミラーの各反射率を測定します。

計測ステーション

LANTERN と BEACON の比較

LANTERN タイプ

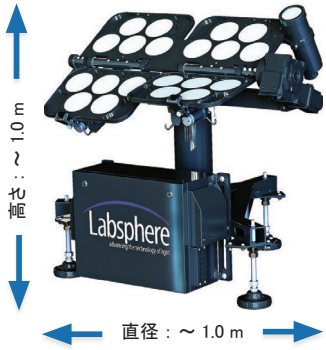
- 最大 20 m の GSD* に対応
- 特定のダイナミックレンジの信号に対応
- 移動式
- 8 以上の自動信号を選択

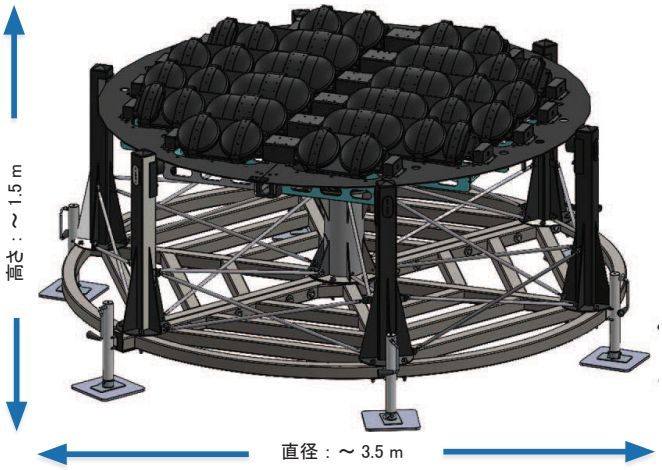
BEACON タイプ

- 最大 60 m の GSD* に対応
- 高ダイナミックレンジの信号に対応
- 定位置に設置
- 40 以上の自動信号を選択

*GSD：Ground Sample Distance(地上解像度)

LANTERN はBEACON の1/3 サイズ

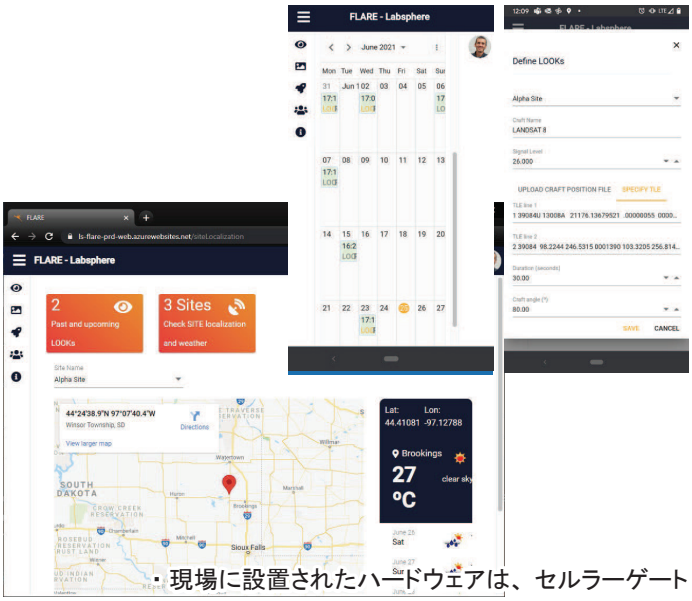




オプション

自立型 FLARE タワー

リモート操作用
太陽光発電パネル



- 現場に設置されたハードウェアは、セルラーゲートウェイを通じて FLARE ネットワークに接続
- ウェブポータルまたはソフトウェア API によるアクセスが可能

Systems Engineering
株式会社 システムズエンジニアリング

本　社: 東京都文京区小石川1-4-12 文京ガーデンザウエスト801　TEL:03-3868-2634
西日本営業所: 大阪府大阪市淀川区宮原2-14-4 MF新大阪ビル3F　TEL:06-6868-9790
https://www.systems-eng.co.jp　E-mail: info@systems-eng.co.jp

仕様・価格は予告なく変更する場合がございます　20250718